

～さらなる授業の質向上を目指して～

## 教育グッドプラクティス機構長特別表彰式開催

東海国立大学機構では 7 月 24 日、名古屋大学豊田講堂において、第 1 回教育グッドプラクティス機構長特別表彰式を挙行了。本表彰は、両大学の教員の教育に対するモチベーションを高め、授業の質の向上を目指すために創設された。初めての表彰となる今回は、他の模範となる特に優れた効果又は成果があったと認められた授業として、岐阜大学より 1 件、名古屋大学より 2 件を選考した。

表彰式には、受賞者である岐阜大学の清島絵利子准教授、名古屋大学の川崎猛史講師と頼偉寧特任准教授に加えて、松尾清一機構長、藤巻朗教育基盤統括本部長、杉山誠岐阜大学副学長が出席された。最初に、藤巻本部長より各授業の表彰理由について説明があった後、受賞者に表彰状と副賞が授与された。その後、松尾機構長より「学ぶことの大切さや面白さを教えてくれる教員に出会うことは、学生にとって一生の宝物になる。今後もさらに研鑽を積み、より良い人材の輩出に繋げてほしい。」と謝辞が述べられた。その後、表彰式参加者による懇談及び記念写真の撮影を行った。



(左より)松尾機構長、川崎講師、頼特任准教授、藤巻本部長、杉山岐大副学長



(左より)杉山岐大副学長、清島准教授、松尾機構長、藤巻本部長